

レジメン登録フォーマット

申請年月日	令和5年8月28日	使用開始日	
登録診療科	婦人科	申請医師	渡辺 正洋
レジメン名	PTX+BEV(卵巣癌・卵管癌・腹膜癌)		
疾患名	卵巣癌・卵管癌・腹膜癌	適応の備考	プラチナ製剤抵抗性再発卵巣癌
適応分類	進行・再発		
1コース日数	21 日間	総コース数	有効な限り コース 催吐性リスク 軽度
抗がん剤投与量・投与日	パクリタキセル80mg/m ² day1,8,15 、ペバシズマブ 15mg/kg day1 (day)		

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21														
1	主ルート	生食50mL	1 本 / body		●							●								●																			
	点滴静注	ファモチジン注20mg ポララミン注5mg	1 本 / body 1 本 / body	15 分	●							●								●																			
2	主ルート	生食100mL	1 本 / body		●							●								●																			
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1 本 / body	30 分	●							●								●																			
3	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●							●								●																			
	点滴静注	パクリタキセル注	80 mg / m ²	1 時間	●							●								●																			
4	主ルート	生食50mL	1 本 / body		●							●								●																			
	点滴静注																																						
5	主ルート	生食100mL	1 本 / body		●							●																											
	点滴静注	ペバシズマブ注	15 mg / kg	30 分	●							●																											
		投与速度は1回目90分、2回目60分、3回目以降30分。																																					
6	主ルート	生食50mL	1 本 / body		●							●																											
	点滴静注																																						

【投与上の注意】

パクリタキセル: 前投薬としてデキサート注、ファモチジン注20mg、ポララミン注5mg静注が必要。
 パクリタキセル: DEHPフリー(フィルターつき)点滴セット使用。0.22ミクロン以下のメンブランフィルターを使用し投与すること。
 パクリタキセル: アルコール不耐症がないことを確認する。
 ペバシズマブ: 希釈は生食のみ。
 ペバシズマブ: 投与速度は1回目90分、2回目60分、3回目以降30分。